



米沢市地域防災計画

(様式編)

令和4年3月18日
米沢市防災会議

目 次

様式第1号（山形県災害報告取扱要領 様式第1号）	1
様式第2号（山形県災害報告取扱要領 様式第2号）	2
様式第3号（山形県災害報告取扱要領 様式第3号）	3
様式第4号（山形県災害報告取扱要領 様式第4号）	4
様式第5号（山形県災害報告取扱要領 様式第5号）	5
様式第6号（山形県災害報告取扱要領 様式第6号）	6
様式第7号（山形県災害報告取扱要領 様式第7号）	7
様式第8号（山形県災害報告取扱要領 様式第8号）	8
様式第9号（山形県災害報告取扱要領 様式第9号）	9
様式第10号（山形県災害報告取扱要領 様式第10号）	10
様式第11号（山形県災害報告取扱要領 様式第11号）	11
様式第12号（山形県災害報告取扱要領 様式第12号）	12
様式第13号（山形県災害報告取扱要領 様式第13号）	13
様式第14号（山形県災害報告取扱要領 様式第14号）	14
様式第15号（山形県災害報告取扱要領 様式第15号）	15
様式第16号 非常通信用紙	16
様式第17号 被災者台帳	17
様式第18号 罹災証明申請書	18
様式第19号 罹災証明書	19
様式第20号 被災届出証明書交付申請書兼被災届出証明書	20
様式第21号 物品受払状況簿	21
様式第22号 り災者救出状況記録簿	22
様式第23号 救助実施記録日計票	23
様式第24号 避難所収容者名簿	24
様式第25号 避難所設置及び収容状況簿	25
様式第26号 炊出し給食状況簿	26
様式第27号 飲料水供給簿	27
様式第28号 世帯人員別住家・非住家被害状況	28
様式第29号 救助物資購入（配分）計画表	29
様式第30号 物資給与状況簿	30
様式第31号 救護班活動状況簿	31
様式第32号 病院診療所医療実施状況簿	32
様式第33号 医療実施状況簿	33
様式第34号 救護班医薬品衛生材料使用簿	34
様式第35号 助産台帳	35
様式第36号 該当者調（応急仮設住宅入居者・住宅応急修理・障害物除去）	36

様式第37号	応急仮設住宅台帳	37
様式第38号	米沢市応急仮設住宅入居契約書	38
様式第39号	応急仮設住宅入居決定通知書	39
様式第40号	住宅応急修理記録簿	40
様式第41号	り災使用教科書等調	41
様式第42号	被災教科書一覧表	42
様式第43号	学用品購入(配分)計画表	43
様式第44号	学用品給与状況簿	44
様式第45号	遺体処理台帳	45
様式第46号	埋火葬台帳	46
様式第47号	遺体捜索台帳	47
様式第48号	輸送記録簿	48
様式第49号	障害物除去の実施状況記録簿	49
様式第50号	賃金職員等勤務状況表	50
様式第51号	災害派遣要請書	51
様式第52号	災害派遣部隊の撤収要請書	52
様式第53号	強制物件台帳	53
様式第54号	受領調書	54
様式第55号	救助従事者台帳	55
様式第56号	損失補償請求書	56
様式第57号	実費弁償請求書	57
様式第58号	災害救助費請求書	58
様式第59号	災害救助費算出内訳書	59
様式第60号	事項別明細書	61
様式第61号	生業資金貸付台帳	69
様式第62号	避難者カード	70
様式第63号	健康状態チェックカード	71
様式第64号	米沢市同報系防災行政無線通報依頼書	72

災 害 速 報	
（ 年 月 日 時 分現在）	
発信機関及び発信者	
受信機関及び受信者	
災害の原因	
災害発生（予測）年月日	年 月 日 時
災害発生場所	米沢市
災害の概況及び応急対策の状況	

（注）：被害発生場所を5万分の1の図面に×印で付し（A4判又はA3判、以下の様式も同）併せてファクシミリで送付すること。

人的被害情報

報告先：

報告機関名： No. -
年 月 日（ ）： 現在

整理 番号	被害の態様	被害発生場所	被害発生		被災者氏名 生年月日 被災者住所	被害の原因	備考
			月	日			
			時	分			

- (注) 1 被害の態様の欄には、「5 記入要領」に準じ、死亡、行方不明、重傷、軽傷の別を記入すること。
 2 被害発生場所の欄には、可能な範囲で、地番まで記入すること。
 3 備考の欄には、その他参考となる事項等を記入すること。

住家・非住家被害情報

報告先： 報告機関名： No. -
 年 月 日（ ）： 現在

1 住家被害

整理 番号	被害の態様	場 所	被害発生		被害内容 (世帯主名 世帯数 人 数)	被害の原因	復 旧		備 考
			月	日			月	日	
			時	分			時	分	

2 非住家被害

整理 番号	被害の態様	場 所	被害発生		被害内容	被害の原因	復 旧		備 考
			月	日			月	日	
			時	分			時	分	

- (注) 1 被害の態様の欄には、「5 記入要領」に準じ、全壊、半壊、一部破損、床上浸水、床下浸水等の別を記入すること。
 2 場所の欄には、可能な範囲で、地番まで記入すること。
 3 「1 住家被害」の被害内容の欄には世帯主名、世帯数及び人数を記入すること。
 ただし、世帯主名、世帯数及び人数については、後日改めて報告することで構わない。
 4 復旧の欄は、床上浸水、床下浸水の場合に記入することとし、見込の場合は見込と記入すること。
 5 備考の欄には、住家被害の場合は住民の被害の有無等を、非住家被害の場合は被害が生じた建物名等を記入すること（避難状況については、様式第4号に記入すること）。

様式第4号（山形県災害報告取扱要領 様式第4号）

住 民 避 難 情 報

報告先：

報告機関名：

No. -
年 月 日 () : 現在

整理 番号	住 民 避 難 の 原 因	場 所	避難開始		住 民 避 難 の 内 容	避 難 先	避難解消		備 考
			月	日			月	日	
			時	分			時	分	
					(世帯数) 世帯 (人数) 人				
					(世帯数) 世帯 (人数) 人				
					(世帯数) 世帯 (人数) 人				
					(世帯数) 世帯 (人数) 人				
					(世帯数) 世帯 (人数) 人				

- (注) 1 住民避難の原因の欄には、道路規制、土砂災害（崖くずれ、地すべり、土石流等）、住家被害（全壊、半壊、一部破損、床上浸水、床下浸水等）等の別を記入すること。
 2 場所の欄には、可能な範囲で、地番まで記入すること。
 3 住民避難の内容の欄には、避難した世帯数、人数等も記入すること。
 4 避難先の欄には、何々地内、施設名等まで記入すること。
 5 避難解消の欄には、見込の場合は見込と記入すること。
 6 備考の欄には、避難勧告等の発令、解除を記入すること。
 7 山形県防災情報システムに上記内容を入力した場合は、本様式による報告を要しない。

様式第5号（山形県災害報告取扱要領 様式第5号）

道 路 規 制 情 報

報告先：

報告機関名：

No.

-

年 月 日（ ）

:

現在

整理 番号	路 線 名 (道路名)	区間・場所	規制理由	規制開始		規制内容	迂回路	規制解除		備 考
				月	日			月	日	
				時	分			時	分	
							有 無			
							有 無			
							有 無			
							有 無			
							有 無			
							有 無			
							有 無			
							有 無			

- (注) 1 道路そのものの被害が生じていなくとも、冠水、事前規制等により、道路が規制されている場合にも記入すること。
- 2 路線名の欄には、一般国道、主要地方道、一般県道、市町村道等の別も記入すること。
- 3 区間・場所の欄には、何々地内等まで記入すること。
- 4 規制理由の欄には、土砂崩れ、路肩欠所、道路亀裂、落石、冠水、事前規制等の別を記入すること。
- 5 規制内容の欄には、全面通行止め、片側交互通行、重量制限等の別を記入すること。
- 6 迂回路の欄には、有無に○をつけ、有に○の場合は具体的な路線名を記入し、無に○の場合は備考の欄に道路不通等による孤立化の状況を記入すること。
- 7 規制解除の欄には、予定の場合は予定と記入すること。
- 8 山形県防災情報システムに上記内容を入力した場合は、本様式による報告を要しない。

様式第 6 号（山形県災害報告取扱要領 様式第 6 号）

河 川 被 害 情 報

報告先：

報告機関名：

No. -
： 現在

年 月 日（ ）

整理 番号	河 川 名	場 所	被害発生		被害内容	数 量	備 考
			月	日			
			時	分			

- (注) 1 河川名の欄には、一級河川（国管理）、一級河川（県管理）、二級河川、準用河川等の別も記入すること。
 2 場所の欄には、何々地内等まで記入すること。
 3 被害内容の欄には、堤防決壊、護岸欠所、法面欠所等の別を記入すること。
 4 数量の欄には、延長（m）、面積（㎡）、土量（m³）、等を記入すること。
 5 備考の欄には、水防団の出動状況、住民の避難の有無等を記入すること（避難状況については、様式第 4 号に記入すること）。
 6 山形県防災情報システムに上記内容を入力した場合は、本様式による報告を要しない。

様式第7号（山形県災害報告取扱要領 様式第7号）

土 砂 災 害 情 報

報告先：

報告機関名：

No. -

年 月 日（ ）

： 現在

整理 番号	災害の態様	場 所	災害発生		災害内容	住 民 の 避難状況	備 考
			月	日			
			時	分			

- (注) 1 災害の態様の欄には、崖くずれ、地すべり、土石流等の別を記入すること。
 2 場所の欄には、何々地内等まで記入すること。
 3 災害内容の欄には、災害の規模等を記入すること。
 4 住民の避難状況の欄には、住民の避難の有無等を記入し、避難状況については、様式第4号に記入すること。
 5 様式第5号に記入した分については除くこと。
 6 山形県防災情報システムに上記内容を入力した場合は、本様式による報告を要しない。

様式第 8 号（山形県災害報告取扱要領 様式第 8 号）

ライフライン被害情報

報告先：

報告機関名：

No.

-

年 月 日 ()

: 現在

整理 番号	ライフライン の 種 別	場 所	被害発生		被 害 内 容	復 旧		備 考
			月	日		月	日	
			時	分		時	分	

- (注) 1 ライフラインの種別の欄には、水道、電話、電気等の別を記入すること。
 2 場所の欄には、断水、送電不能、停電等の地域を記入すること。
 3 被害内容の欄には、被害が生じた世帯数等を記入すること。
 4 復旧の欄には、見込の場合は見込と記入すること。
 5 山形県防災情報システムに上記内容を入力した場合は、本様式による報告を要しない。

様式第 9 号（山形県災害報告取扱要領 様式第 9 号）

その他被害情報（ 関係）

報告先：

報告機関名：

No. -

年 月 日（ ）

： 現在

整理 番号	被害の態様	場 所	災害発生		被害の内容	被害の原因	備考
			月	日			
			時	分			

- (注) 1 本様式は、農林、鉄道、文教施設の被害等について記入すること。
 2 場所の欄には、何々地内等まで記入すること。
 3 備考の欄には、応急対策の状況等を記入すること。
 4 山形県防災情報システムに上記内容を入力した場合は、本様式による報告を要しない。

生活救援関係情報

報告先：

報告機関名：

No. -

年 月 日（ ）

： 現在

整理番号	避難施設名	場 所	避難者数	避難者内訳	食料、飲料水、生活必需品等の不足状況
			人		

(注) 1 避難者内訳の欄には、できる限り男女別に幼児、小人(小学生～20歳未満)、大人(20歳以上～65歳未満)、高齢者(65歳以上)毎に記載すること。

様式第 1 1 号（山形県災害報告取扱要領 様式第 1 1 号）

医療救護関係情報 I

報告先：

報告機関名：

No. -

年 月 日 () : 現在

病院、診療所等の被害及び受入れ可能状況

整理 番号	病院、診療所名	所在地	被害内容	診療の可否	収容可能人数

- (注) 1 収容可能人数の欄には、総合病院等の場合は診療科目別に重傷者等の受け入れ可能な人数を記載すること。
 2 既収容人数を () 内書きで記入すること。

医療救護関係情報Ⅱ

報告先：

報告機関名：

No. -

年 月 日（ ）

： 現在

人的被害状況

区分	人数（人）	場 所	これまでの対応	市町村外病院への搬送必要者数及び内訳	備 考
死者	(計)				
行方不明者	(計)				
重傷者	(計)				
軽傷者	(計)				

(注) 1 市町村外病院への搬送必要者については、必要な診療科目別に記載すること。

様式第 1 3 号（山形県災害報告取扱要領 様式第 1 3 号）

医療救護関係情報Ⅲ

報告先：

報告機関名：

No. -

年 月 日（ ）

： 現在

マンパワー及び医薬品等不足状況

整理 番号	場 所	不足するマンパワー		不足する医薬品等の 種 類 及 び 数 量	備 考
		医 師	看護婦等		
		人	人		
(計)		人	人		

(注) 1 場所については、病院名や救護所名を記載すること。

2 医師については、必要な診療科名を記入すること。

災 害 年 報

区分		災害名		計
		発生年月日		
人的被害	死者	人		
	うち 災害関連死者	人		
	行方不明者	人		
	負傷者	人		
住家被害	全壊	棟		
		世帯		
	半壊	棟		
		世帯		
	一部破損	棟		
		世帯		
	床上浸水	棟		
		世帯		
	床下浸水	棟		
		世帯		
非住家	公共建物	棟		
	その他	棟		
その他	田	流出・埋没	ha	
		冠水	ha	
	畑	流出・埋没	ha	
		冠水	ha	
	学	校	箇所	
	病	院	箇所	
	道	路	箇所	
	橋	りょう	箇所	
	河	川	箇所	
	港	湾	箇所	
	砂	防	箇所	
	清	掃施設	箇所	
崖	くずれ	箇所		

区分	災害名		計		
	発生年月日				
その他	鉄道不通	箇所			
	被害船舶	隻			
	水道電話	回線			
その他	電気	戸			
	ガス	戸			
	ブロック塀	箇所			
その他	地すべり	箇所			
	土石流	箇所			
	火災発生	件			
その他	危険物	件			
	その他	件			
	り災世帯数	世帯			
り災者数	人				
公立文教施設	千円				
農林水産業施設	千円				
公共土木施設	千円				
その他の公共施設	千円				
小計	千円				
農産被害	千円				
林産被害	千円				
畜産被害	千円				
水産被害	千円				
商工被害	千円				
商工建物被害	千円				
鉄道施設被害	千円				
電信電話施設被害	千円				
電力施設被害	千円				
その他	千円				
被害総額	千円				
災害設置	月日	月日	月日	月日	月日
対策本部解散	月日	月日	月日	月日	月日
消防職員出動延人数					
消防団員出動延人数					
備考					

被災者台帳

台帳No.

①	ふりがな			
	氏名			
②	生年月日		性別	男・女
③	住所	米沢市		
④	現在の居所			
⑤	連絡先	自宅電話		携帯電話
⑥	家族構成	同居者	有・無	世帯人員
⑦	被災年月日	年 月 日		
⑧	被災場所	米沢市		
⑨	被害の状況	住家被害：全壊・全焼・流失・半壊・半焼・床上浸水・床下浸水		
		人的被害：死亡（ ）人、重傷（ ）人、軽傷（ ）人		
⑩	罹災証明書の交付状況			
⑪	各種支援制度による支援の実施状況			
⑫	要配慮者である場合の該当事由			
⑬	その他の配慮事項			
⑭	被災者台帳情報の提供		提供先：	

役所確認欄

※本人確認の証明書

運転免許証・保険証・その他身分証明書（ ）

上記以外の確認手段：

罹災証明申請書

申請日： 年 月 日

米沢市長 様

【申請者】		【代理人】	
住所		住所	
氏名		氏名（団体名称及び代表者名）	
電話番号		電話番号	
現在の連絡先 住所		申請者との関係 <input type="checkbox"/> 同一世帯の親族 <input type="checkbox"/> その他（委任状が必要）	

世帯主住所	<input type="checkbox"/> 申請者と同じ
世帯主氏名	<input type="checkbox"/> 申請者と同じ

下記のとおり、罹災したことを証明願います。

罹災住家の所在地等	米沢市 (アパート等の場合、名称、室番号)		
	<input type="checkbox"/> 持家	<input type="checkbox"/> 借家	<input type="checkbox"/> その他 ()
罹災の原因	<input type="checkbox"/> 風害 <input type="checkbox"/> 水害 <input type="checkbox"/> 地震 <input type="checkbox"/> 雪害 <input type="checkbox"/> その他 ()		
罹災年月日	令和 年 月 日	被害内容	
この証明書の用途	<input type="checkbox"/> 保険請求 <input type="checkbox"/> その他 ()		

委任状

米沢市長 様

年 月 日

上記代理人に、罹災証明書の申請に関する一切の権限を委任します。

住所

氏名

本人確認欄	<input type="checkbox"/> 1枚書類（顔写真付）	<input type="checkbox"/> 2枚書類	<input type="checkbox"/> 1枚・なし
-------	-------------------------------------	-------------------------------	--------------------------------

罹災証明書

世帯主住所	
世帯主氏名	

罹災原因	年 月 日の による
------	------------

被災住家※の 所在地	米沢市
住家※の被害の 程度	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 中規模半壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 準半壊 <input type="checkbox"/> 準半壊に至らない(一部損壊)
浸水区分	

※住家とは、現実に居住（世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。）のために使用している建物のこと。（被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家）

備 考	
-----	--

上記のとおり、相違ないことを証明します。

年 月 日

米沢市長

被災届出証明書交付申請書

米沢市長 宛て

※太枠内を記入してください。

年 月 日

申請者 (被災者)	住 所			
	ふりがな 氏 名			
	電話番号			
この証明書の用途		保険請求 ・ その他 ()		

下記のとおり、被災したので被災届出証明書の交付を申請します。

被災物件所在地	米沢市
被災物件	<input type="checkbox"/> 建物（車庫、物置、店舗等） <input type="checkbox"/> 構築物（カーポート、塀、門扉等） <input type="checkbox"/> 家財（車両、家財等） <input type="checkbox"/> その他 ()
申請者と被災物件の関係	<input type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> 使用者 <input type="checkbox"/> その他 ()
被災原因	
被災届出の内容	(具体的に記入してください。)
添付書類	<input type="checkbox"/> 被災の状況を示す写真 <input type="checkbox"/> その他 ()

第 号

被災届出証明書

上記のとおり、被災の届出がなされたことを証明します。

年 月 日

米沢市長

印

【注意事項】

- 1 この証明書は、被災の状況を市に届け出たという事実を証明するものであり、被害の程度を証明するものではありません。
- 2 この証明書は、民事上の権利義務関係に効力を有するものではありません。

り 災 者 救 出 状 況 記 録 簿

米 沢 市

年月日	救出地区	救出人員	救出用機械器具							実支出額	備考
			名称	借上費		修繕費			燃料費		
				数量	所有者(管理者)氏名	金額	修繕月日	修繕費			
		人			円		円		円	円	
計											

(注) 1 他市町村に及んだ場合は、備考欄にその市町村名を記入すること。
 2 救出用機械器具は、借上費の有無償の別を問わず記入するものとし、有償による場合にのみその借上費を「金額」欄に記入すること。
 3 「故障の概要」欄は、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

救助実施記録日計票

救助の種類	避難	炊出	飲水	救出	救助実施記録日計票 米沢市 班 責任者氏名 ⑩ (町内会等責任者氏名 ⑩)
	修理	学品	死捜	死処	
	障除	被服	医療	助産	
	埋葬	人夫			
NO. _____ (年 月 日 時 分)					
員 数 (世帯)					
品 目 (数量 金額)					
受 入 先					
払 出 先					
場 所					
方 法					
記 事					

- (注) 1 各救助の種類ごとに一枚作成すること。
 2 機械器具等は無償で借上げた場合についても記録日計票を作成すること。
 3 欄内該当欄に必要最小限度の事項を記入すること。

避難所収容者名簿

避難所名

住 所	世帯主氏名	世帯人員	避 難 所 収 容 期 間					計
			月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	
		人						
計	世帯							

(注) 1 この名簿は、避難所を開設後出来る限り速やかに作成すること。
 2 収容人員を月日欄に記入すること。

避難所設置及び収容状況簿

避難所の名称	種 別	開設期間	実人員	延べ人員	物品使用状況		実支出額	備 考
					品名	数量		
		月 日 ～ 月 日	人	人			円	
		月 日 ～ 月 日						
		月 日 ～ 月 日						
		月 日 ～ 月 日						
		月 日 ～ 月 日						
		月 日 ～ 月 日						
		月 日 ～ 月 日						
		月 日 ～ 月 日						
		月 日 ～ 月 日						
		月 日 ～ 月 日						
		月 日 ～ 月 日						
		月 日 ～ 月 日						
		月 日 ～ 月 日						
		月 日 ～ 月 日						
		月 日 ～ 月 日						
計								

- (注) 1 「種別」欄は、既存建物の場合と野外仮設の場合に区別すること。
 2 「計」欄には、既存建物利用の場合と野外仮設の場合の区分別に合計しておくこと。
 3 物品の使用状況は、開設期間中に使用した品目別、使用数量を記入すること。

飲料水供給簿

供給月日	対象人員	給水用機械器具								実支出額	備考
		名称	借上費			修繕費			燃料費		
			数量	所有者	金額	修繕月日	修繕費	故障の概要			
	人			円		円		円	円		
計											

- (注) 1 給水用機械器具は、借用費の有償・無償の別を問わず作成するものとし、有償による場合のみ「金額」欄に額を記入すること。
 2 「故障の概要」には、修理の原因及び主な修理箇所を記入すること。

世帯人員別住家・非住家被害状況

年 月 日 時現在

被害別 世帯人員別	世帯人員別										計	小学生	中学生
	1人 世帯	2人 世帯	3人 世帯	4人 世帯	5人 世帯	6人 世帯	7人 世帯	8人 世帯	9人 世帯	10人 世帯			
全 壊 (焼)													
流 失													
半 壊 (焼)													
床 上 浸 水													

物資給与状況簿

住宅被害区分																						
り災 台帳 番号	世帯主氏名	基礎と なった 世帯構 成人員	支給 月日	同左内訳					学童・児童		物資給与の品名							実支出額	備 考			
				大人		小人		乳 幼 児	小	中	毛 布	布 団	肌 着 上	肌 着 下	日 用 品							
				男	女	男	女															
		人		人	人	人	人	人	人	人											円	
計	世帯																					

災害救助物資として上記のとおり給与したことに相違ありません。

年 月 日

給与責任者（職名）

氏名

㊞

(注) 1 給与年月日は、り災世帯に対し最後に給与された物資の受領年月日とすること。
 2 本表は、全壊（焼）、流身世帯分と半壊（焼）、床上浸水世帯分に分けて作成すること。
 3 り災者から物資受領の確認を必要とする場合は、「備考」欄に押印させてもさしつかえない。

救護班活動状況簿

救護班名
班長 医師

㊦

月 日	市町村名	患者数	措置の概要	遺体検案数	修繕費	備 考
		人		人	円	
計						

(注) 「備考」欄に班の編成、活動期間を記入すること。

病院診療所医療実施状況簿

診療機関名	患者氏名	診療期間	病 名	診療区分		診療報酬点数		金 額	備 考
				入院	通院	入院	通院		
		月 日 ～ 月 日				点	点	円	
		月 日 ～ 月 日							
		月 日 ～ 月 日							
		月 日 ～ 月 日							
		月 日 ～ 月 日							
		月 日 ～ 月 日							
		月 日 ～ 月 日							
		月 日 ～ 月 日							
		月 日 ～ 月 日							
		月 日 ～ 月 日							
		月 日 ～ 月 日							
		月 日 ～ 月 日							
		月 日 ～ 月 日							
計	機関	人		人	人				

(注) 「診療区分」欄は該当欄に○印を記入すること。

医 療 実 施 状 況 簿

診療機関名	診療期間	診療人員		診療報酬点数	金額	備考
		入院 人	通院 人			
					円	
計	機関					

(注) 「診療人員」欄は延人員数を記入すること。

応急仮設住宅台帳

応急仮設 住宅番号	世帯主氏名	家族数	所在地	構造区分	面積	敷地区分	着工月日	竣工月日	入居月日	実支出額	備考
		人			m ²		月日	月日	月日	円	
計											

- (注) 1 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に付した番号とし、設置箇所を明らかにした簡単な図面を作成して添付しておくこと。
 2 「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めての人員数を記入すること。
 3 「所在地」欄は、応急仮設住宅を建設したところの住所を記入すること。
 4 「構造区分」欄は、木造住宅・プレハブ住宅・パイプ式組立住宅の別を記入すること。
 5 「敷地区分」欄は、公私有別とし、有無償の別を明らかにしておくこと。
 6 「備考」欄には、入居後における経過を明らかにしておくこと。例えば、「令和〇年〇月〇日公営住宅に入る現在空屋」又は「令和〇年〇月〇日増築許可」等。

米沢市応急仮設住宅入居契約書

応急仮設住宅の入居につき貸渡人米沢市（以下甲という。）と借受人（以下乙という。）とは、次のとおり契約を締結する。

第1条 甲は、乙が使用する目的をもって次に記載した建物を第2条以下の条件を付して乙に貸渡し、乙はこれを借受けるものとする。

所在地	米沢市	番地
応急仮設住宅	第 号	
床面積	平方メートル	

第2条 貸付期間は、 年 月 日から 年 月 日までとする。ただし、期間満了したときは市の指示に基づくものとする。

第3条 貸付料は、第2条の期間内は無償貸付とする。

第4条 住宅の維持管理については、すべて乙の負担とする。

第5条 乙は、次の行為をしてはならない。

- 1 住宅を他人に貸与し又はその使用权を譲渡すること。ただし、相続により継承する場合はこの限りでない。
- 2 住宅をき損又は汚損するような業務を譲渡すること。
- 3 甲の承認を受けずに乙以外の者を同居させること。
- 4 甲の承認を受けずに建築物の模様替えをすること。

第6条 乙が住宅の使用を廃止しようとするときは、5日前までにその期日及び事由を具し、甲に届け出なければならない。

2 前項の場合において滅失又はき損したものがあるときには、乙は退去前にこれを原形に復し、又はその費用を弁償するものとする。

以上のとおり契約し、本証書2通を作成し、甲乙1通を保管するものとする。

年 月 日

甲	住所	山形県米沢市金池五丁目2番25号
	氏名	米沢市
		米沢市長
		印

乙	住所	
	氏名	
		印

応急仮設住宅入居決定通知書

住 所
氏 名

年 月 日付けをもって申請のあった応急仮設住宅入居については、次のとおり決定したので通知します。

年 月 日

米沢市長

印

記

- 1 申請については許可（却下）します。
＜却下の理由＞
- 2 米沢市との間に応急仮設住宅入居契約を直ちに行ってください。
（本状及び印鑑持参のうえ市役所においてください。）

条件

- 1 応急仮設住宅入居の期間は、入居の日から2年間以内であること。
したがって、その間に他に住居を移すよう努力すること。
- 2 この住宅は他の者に絶対貸さないこと。
- 3 この住宅を返還するときは、入居のときと同じ状態にしておくこと。

住宅応急修理記録簿

番号	世帯主氏名	修理箇所概要	完了月日	実支出額	備考
			月 日	円	
計	世帯	/	/		

り 災 使 用 教 科 書 等 調

区分	学校名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
国語								
	計							
算数								
	計							
理科								
	計							
社会								
	計							
英語								
	計							
	計							
合計	冊 数							
	実人員							

(注) 内訳は、様式第 4 4 号のとおり。

被災教科書一覧表

学校分

年 月 日現在

学年	発行者名	教科書 記号番号	教科書名	冊数	単価	金額	被害 区分	備考
					円	円		

- (注) 1 給与対象者分のみ
 2 学校別に記載のこと。

遺 体 処 理 台 帳

死亡 年月日	死亡原因	遺体発見の日時 及び場所	死 亡 者		遺 族		洗浄等の処置費			遺体一時 保存料費	検案料	実支出額	備考
			住 所 氏 名	年 齢	住 所 氏 名	死亡者 との 関 係	品名	数量	金額				
				歳					円	円	円	円	
計				人									

埋 火 葬 台 帳

死亡 年月日	埋葬 年月日	死 亡 者		埋火葬を行なった者		埋 火 葬 費				備考
		住 所 氏 名	年 齢	住 所 氏 名	死亡者と の 関 係	棺 (付属品 を含む)	埋葬 又は 火葬料	骨箱	計	
			歳			円	円	円	円	
計			人							

- (注) 1 埋火葬を行なった者が市長であるときは、遺族の氏名を「備考」欄に記入しておくこと。
 2 市長等が棺、骨箱等を現物で給与したときは、その旨「備考」欄に明らかに記入しておくこと。
 3 埋火葬を行った者に埋葬費を支給したときは、その旨及び金額を「備考」欄に記入しておくこと。

遺 体 搜 索 台 帳

年月日	搜索人員	搜索用機械器具								実支出額	備考
		名称	借上費			修繕費			燃料費		
			数量	所有者氏名 (管理者)	金額	修理月日	修繕費	修繕の概要			
	人			円		円		円	円		
計											

(注) 1 借上費については、有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合にのみ「金額」欄にその額を記入すること。
 2 「修繕の概要」欄には、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

輸 送 記 録 簿

輸送 月日	目 的	輸送 区間 (距離)	借上等			修 繕				燃料費	実支 出額	備考	
			使用車両等		金額	故障車両等		修繕 月日	修繕費				故障の 概 要
			種類	台数		名称 番号	所有者 氏 名						
		km			円				円	円			
計				台									

(注) 1 「目的」欄には主たる目的（又は救助の種類名）を記入すること。
 2 県又は市町村の車両等による場合は「輸送担当者」欄に車両番号を記入すること。
 3 借上車両等による場合は有無償の別を問わず記入すること。
 4 借上等の「金額」欄は、運送費又は車両等の借上費を記入すること。
 5 「故障の概要」欄には、故障の原因及び故障箇所を記入すること。

障害物除去の実施状況記録簿

班

住宅被害 程度区分	住 所	氏 名	除去に要 した期間	実支出額	除去を要すべき 状態の概要	備 考
			月日～月日	円		
計	半壊（焼）	世帯				
	床上浸水	世帯				

賃金職員等勤務状況表

住 所	氏 名	年齢	単価	月 分			基本賃金		割増賃金		計	受領印	備考
				日	日	日	日数	金額	時間	金額			
				日	日	日							
		歳	円					円		円			
計	名												

上記のとおり勤務したことを証明する。

年 月 日

米沢市

課長

㊞

- (注) 1 救助種目ごとに別冊又は別項とすること。
- 2 時間外勤務に従事させた場合はその時間数を「日別」欄に記入しておくこと。
- 3 必要に応じ、「賃金受領」欄を設けて差し支えないこと。
- 4 適当な箇所に、勤務証明の奥書をしておくこと。

災 害 派 遣 要 請 書

第 年 月 日 号

山形県知事 様

米沢市長

㊤

自衛隊の災害派遣要請について（依頼）

上のことについて、自衛隊法第 83 条の規定による自衛隊の派遣を、下記のとおり依頼します。

記

1. 災害の状況及び派遣要請の理由

- (1) 災害の種類 水害、地震、津波、風害、火災、土砂崩れ、遭難、交通事故、その他（ ）
- (2) 災害発生の日時 年 月 日 時 分
- (3) 場 所
- (4) 被害状況
- (5) 要請する理由

2. 派遣を希望する期間

- (自) 年 月 日 時 分
- (至) 年 月 日 時 分

3. 派遣を希望する区域及び活動

- (1) 派遣を希望する区域、連絡場所及び連絡者
- (2) 活動内容

4. その他参考となるべき事由

- (1) 現地において協力しうる団体、人員、機材等の数量及びその状況
- (2) 派遣部隊の宿営（宿泊）地または宿泊施設の状況
- (3) 現地における要請者側の責任者及びその連絡方法
- (4) 気象の概況
- (5) その他

災害派遣部隊の撤収要請書

第 年 月 号
年 月 日

山形県知事 様

米沢市長 ⑩

災害派遣部隊の撤収要請について（依頼）

年 月 日 第 号で依頼したこのことについて、下記のとおり派遣部隊の撤収要請を依頼します。

記

1. 撤収日時 令和 年 月 日 時 分

2. 撤収事由
〇〇支援作業が完了したため

3. その他必要事項

以 上

強 制 物 件 台 帳

所有者 住所 (所在地)
占有者 住所 (所在地)

氏名 (名称)
氏名 (名称)

区分	種 類	数量	所在の場所	名称	範 囲	期 間	引渡時期	備 考 〔 変更理由 〕 〔 その他 〕
公用令書 の内容								
変更事項 及び その理由								
取 消 理 由								
損 失 補 償 欄	種 類	請 求 額	請 求 者	補 償 額	補償年月日	備 考		

受 領 調 書

年 月 日

米沢市職員
受領者

㊟

物資所有者（占有者）
立会人

㊟

災害対策基本法第 26 条第 1 項によって収用（使用）する物資を次のとおり受領しました。
よって、受領調書を作成し、各 1 通所持するものとします。

公用令書	物資収用	第 号	年 月 日
	物資使用		
受領物資の 種類及び数量			
受領年月日	年 月 日		
受領場所			
備 考			

救 助 従 事 者 台 帳

申請者
 住所
 職業
 氏名
 生年月日 年 月 日
 電話番号 () -

従事すべき救助業務					
従事すべき場所					
従事すべき期間					
出頭すべき場所					
出頭すべき日時					
負傷し、疾病にかかり 又は死亡した日時					
負傷し、疾病にかかり 又は死亡した原因					
負傷名、傷病の程度 及び身体の状況					
備 考					
負傷し、疾病にかかり、 又は死亡したとき 本人と親族関係にあった 主な者の状況	氏 名	本人との続柄	生年月日	職 業	備 考
扶 助 金 支 給 欄	扶助金の種類	金 額	支給年月日		備 考
		円			

(注) 従事者が法人その他の団体の場合は、その主たる事務所の所在地、事業の種類及び名称を記入すること。

米沢市長 様

申請者

住所

(所在地)

職業

氏名

④

〔法人その他の団体にあつては、
その名称及び代表者氏名〕

損 失 補 償 請 求 書

下記により損失を補償して下さい。

記

1. 請求額 円

2. 内訳

3. 請求理由

実 費 弁 償 請 求 書

年 月 日

米沢市長 様

申請者
住所
(所在地)
職業
氏名

㊟

下記により実費を弁償してください。

記

1. 請 求 額
2. 内訳別紙明細書のとおり
3. 従事した業務
4. 従事した期間
5. 従事した場所

年 月 日

災 害 救 助 費 請 求 書

山形県知事 様

米沢市長 ⑩

災害救助法第 44 条の規定により、繰替支弁した救助費を次のとおり請求します。

請求金額 金 円

(注)この請求書には、繰替支弁した救助費に係る証拠書類の写しを添付すること。

災害救助費算出内訳書

(災害名

)

種目別区分		繰替支弁額			算定基準による算定額			備考
		員数	単価	金額	員数	単価	金額	
避難所設置費	既存建物	延人	円	円	延人	円	円	
	野外仮設	延人			延人			
	天幕借り上げ	延人			延人			
	計	延人			延人			
応急仮設住宅設置費	木造又はプレハブ住宅	戸			戸			
	パイプ式プレハブ住宅	戸			戸			
	計	戸			戸			
炊出しその他による食品の供与費		延人			延人			
飲料水の供給費		延人			延人			
被服寝具その他生活必需品の給(貸)与費	全壊、流失	世帯			世帯			
	半壊、床上仕上げ	世帯			世帯			
	計	世帯			世帯			
医療費及び助産費	医療	延人			延人			
	助産	延人			延人			
	計	延人			延人			
災害にかかった者の救出費		人			人			
災害にかかった住宅の応急修理費		世帯			世帯			
学用品の給与費	小学校児童	教科書	人			人		
		文房具費	人			人		
	中学校生徒	教科書	人			人		
		文房具費	人			人		
	計		人			人		
埋葬費	大人	体			体			
	子供	体			体			
	計	体			体			

種目別区分		繰替支弁額			算定基準による算定額			備考
		員数	単価	金額	員数	単価	金額	
死体の搜索費		体			体			
死体の処理費	洗浄、縫合、消毒等							
	一時保存							
	検案							
	計							
障害物の除去費								
輸送費								
人扶費								
法第34条の補償費								
救助事務費								
合計								
市町村補てん(支出)額								

- (注) 1 本表は、災害別に別葉とすること。
- 2 「炊き出しその他による食品の給与費」の項「員数」の欄は、延給食数を3で除した数を記入すること。
- 3 「医療及び助産」の項は、日赤救護班分を除した救護班にかかる経費を記入すること。
- 4 「算出基準による算定額」の欄は、救助の種目別区分ごと救助基準額と市町村繰替支弁額とを比較して少ない方の額を記入すること。
- 5 「備考」欄には、救助の実施につき特別な基準を設定した場合は、その概要を記入すること。

事 項 別 明 細 書

1 業務費

(1) 収容施設供与費（避難所設置費）

区分	避難所設置 箇所数	収容延人員 数	設置期間 (日～日)	実支出額						算定基準に よる算定額	備考
				人夫賃	消耗 器材費	借上費	燃料費	仮設 便所等 設置費			
既存 建物		人		円	円	円	円	円	円	円	
野外 仮設											
計											

(注) 野外仮設の場合は、その概要を「備考」欄に記入すること。

(2) 炊出しその他による食品の給与費

給食延人数	給食期間 (日～日)	実支出額	算定基準に よる算定額	備考
人		円	円	

(3) 飲料水の供給費

給水完了月日	実支出額					備考
	機械器具 借上費	修繕費	燃料費	薬品及び 資材費	計	
	円	円	円	円	円	

(4) 被服、寝具その他生活必需品給(貸)与費

給(貸)与完了月日	全壊(焼)流失世帯分						半壊(焼)床上浸水世帯分						実支出額合計	算定基準による 算定額合計	備考
	世帯数				実支出額	算定基準による 算定額	世帯数				実支出額	算定基準による 算定額			
	1人	2人	3人	計			1人	2人	3人	計					
					円	円					円	円	円	円	

(注) 法第41条第3号の規定により事前に購入した給与品を払い出した場合は、その評価額を()で再掲すること。

(5) 医療及び助産費

イ. 総括表

医療費					助産費				備考
救護班分		医療機関分		計	助産完了月日	助産対象人員	助産実施機関数	実支出額	
医療完了月日	実支出額	医療完了月日	実支出額						
	円		円	円				円	

(注) 「備考」欄には、助産実施機関の概要を記入すること。

ロ. 医療費内訳(救護班分)

救護班数	薬品費	治療材料等 消耗品費	借上費	修繕費	〇〇費	計	備考
	円	円	円	円	円	円	

(注) 「備考」欄には、救護班についてその編成等につき簡単に記入すること。

ハ. 医療費内訳（医療機関分）

医療機関名	入院		入院外		計		備考
	医療実施 実 人 員	実支出額	医療実施 実 人 員	実支出額	医療実施 実 人 員	実支出額	
〇〇病院	人	円	人	円	人	円	
計							

(6) 災害にかかった者の救出費

救出完了月日	救出人員	実支出額				備考
		借上費	修繕費	燃料費	計	
	人	円	円	円	円	

(7) 住宅の応急修理費

半壊（焼） 世帯数 A	修理対象 世帯数 B	$\frac{B}{A}$	修理完了 月 日	実支出額	算定基準 による算 定 額	備考
戸	戸	%		円	円	

(11) 遺体の捜索費

捜索数	捜索完了 月 日	実 支 出 額				備 考
		借上費	修繕費	燃料費	計	
		円	円	円	円	

(注) 「捜索数」の欄には、救出の実施により、発見された遺体の数を（ ）書で再掲すること。

(12) 遺体の処理費

処理完了 月日	洗浄・縫合消 毒等 処置分			一時保存分			検案分			実 支 出 額 合 計	よ る 算 定 基 準 に よ る 算 定 額	備 考
	件数	実支 出額	算定基準こ よる算定額	件数	実支 出額	算定基準こ よる算定額	件数	実支 出額	算定基準こ よる算定額			
	件	円	円	件	円	円	件	円	円	円	円	

(13) 障害物の除去費

半壊・床上 浸水世帯数 A	除去対象 世帯数 B	B — A	除去完了 月日	実 支 出 額					算定基準 による算 定額	備 考
				借上費	輸送費	人夫賃	〇〇費	計		
		%		円	円	円	円	円	円	

(14) 輸送費

救助の種類	輸送期間 (日～ 日)	実支出額						備考
		運賃	借上費	燃料費	消耗器費	修繕費	計	
		円	円	円	円	円	円	

(注) 救助の種類ごとに区分して記入すること。

(15) 人夫賃

救助の種類	人夫の雇上期間 (日～ 日)	雇上人夫延人員	実支出額	備考
		人	円	

(注) 救助の種類ごとに区分して記入すること。

2. 事務費

(1) 事務費総括表

費 目	金 額	備 考
	円	
計		

(注) 費目は、予算費目によるものとする。

(2) 時間外勤務手当支給内訳

費 目	実人員	平均支給額	金 額	備 考
計				

(3) 食糧費内訳

区 分	実人員	単 価	金 額	備 考
計				

(注) 区分には救助打合会、或は職員炊出費に区分して記入すること。

(4) 旅費内訳

区 分	実人員	平均支給額	金 額	備 考
計				

(注) 超過勤務手当支給内訳表に準じて記入すること。

3. 決定報告による被害状況調

被害の状況		市町村名		
		米 沢 市		
人的被害	死 者			
	行 方 不 明			
	負 傷	重 傷		
		軽 傷		
		小 計		
	計			
住 家	棟 数	全壊、全焼及び流失		
		半壊及び半焼		
		一 部 破 損		
		床 上 浸 水		
		床 下 浸 水		
の 被 害	世帯数及び人員	全壊、全焼及び流失	世 帯	
			人 員	
		半壊及び半焼	世 帯	
			人 員	
		一部破損	世 帯	
			人 員	
	床上浸水	世 帯		
		人 員		
	床下浸水	世 帯		
		人 員		
	災害発生年月日			

生 業 資 金 貸 付 台 帳

貸付を受けた者		保 証 人			事業計画 概 要	貸与 期間	貸与 金額	備 考
住所	氏名	住所	氏名	職業				
							円	
	計 世帯							

- (注) 1 「貸与期間」欄は、「年 月 日まで 年月間」を記入すること。
 2 「備考」欄は、償還状況等のてん末を明らかにしておくこと。

		避難所名		避難者 カード番号																
避難者カード		記入年月日		年 月 日																
		避難日時		年 月 日 時頃																
ふりがな				携帯電話番号 (なければ自宅)		- -														
世帯代表者名				自治会名																
住民票の住所		〒 -		自治会名																
自宅 種類	<input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 賃貸 <input type="checkbox"/> その他 ()	家屋 状況	<input type="checkbox"/> 被害なし <input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 一部損壊 <input type="checkbox"/> 床上浸水 <input type="checkbox"/> 床下浸水 <input type="checkbox"/> 断水 <input type="checkbox"/> 停電 <input type="checkbox"/> 電話不通 <input type="checkbox"/> その他 ()				居住の可否													
			<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可																	
車	車種:		ナンバー:		ペットの同行		<input type="checkbox"/> 有 (種類) <input type="checkbox"/> 無 ※ペット台帳へも記入													
	色:		駐車場所:		(ピロティ・屋外)															
避難状況		<input type="checkbox"/> 避難所 <input type="checkbox"/> 在宅 <input type="checkbox"/> 車中泊 <input type="checkbox"/> 屋外テント (場所:) <input type="checkbox"/> その他 ()																		
家族の 状況	避難所 にいる 方に○	ふりがな 氏 名	性別	年齢	続柄	配慮が必要な事項								☑した事項の 詳細を記入						
						妊産婦	要介護	障がい					アレルギ-		服薬	その他				
								身体	精神	知的	発達	その他								
								<input type="checkbox"/>					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
								<input type="checkbox"/>					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
								<input type="checkbox"/>					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
								<input type="checkbox"/>					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
避難所運営に協力できること (資格・特技)																				
親族等からの 安否確認への回答		<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可		※必ず家族全員の同意を得たうえで☑を記入すること。 また、DVの被害等により情報開示を希望しない場合は、 必ず申し出をすること。																
ホームページ等での 避難者情報の公開		<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可																		
退所時 記入欄	退所年月日		年 月 日		連絡先															
	退所後住所		都道 府県		市区 町村															

※上記の記入事項について、避難所運営(食料・物資の提供と配慮事項への対応等)のための避難所運営委員会及び運営班への情報提供と、災害対策基本法第90条の3に基づく被災者台帳の作成に利用しますのでご了承下さい。

※指定避難所での受付における3密を解消するため、「避難者カード」と裏面の「健康状態チェックカード」を事前に記載して、指定避難所の受付に提出してください。

様式第63号 健康状態チェックカード

記入日： 年 月 日

新型コロナウイルス感染症対策として、避難者の健康状態を確認しています。
 避難当日の体調を下表に、裏面「避難者カード」にそれぞれ必要事項を記載し、避難所の受付に渡してください。

◆体調について	家族等氏名						
● 発熱はありますか	はい・いいえ						
● 息苦しさがありますか	はい・いいえ						
● 味や匂いを感じられない状態ですか	はい・いいえ						
● 咳やたんがありますか	はい・いいえ						
● 全身に倦怠感がありますか	はい・いいえ						
● 嘔吐や吐き気がありますか	はい・いいえ						
● 下痢が続いていますか	はい・いいえ						
◆肺炎球菌ワクチンの接種について							
● 肺炎球菌のワクチンを接種していますか	はい・いいえ ・不明						

問合せ：米沢市役所防災危機管理課 TEL：22-5111

供 覧	担 当				保 存 期 間		
	担 当 者	担当主査	課長補佐	課 長	部 長	副市長	市 長
<input type="checkbox"/> 全部開示 <input type="checkbox"/> 一部開示（開示しない内容） <input type="checkbox"/> 不開示 <input type="checkbox"/> 条例第 条第 号該当 <input type="checkbox"/> 裁量的開示（理由） <input type="checkbox"/> 存否応答拒否（理由） <input type="checkbox"/> 時限秘（ ）まで							

合議

様式第 6 4 号

米沢市同報系防災行政無線通報依頼書

依頼元課等使用欄 締切：通報希望日の2開庁日前（緊急時を除く）

起案日 年 月 日	所属	依頼元課等の長 印
起案者名	起案者電話外線（市庁舎内の場合は記入不要）	起案者電話内線

以下のとおり、無線通報を依頼します。

表題	
通報希望日時	<input type="checkbox"/> 緊急（日時を指定せず、至急通報）
<input type="checkbox"/> 年 月 日（ ）時 分	
<input type="checkbox"/> 年 月 日（ ）時 分	
<input type="checkbox"/> 年 月 日（ ）時 分	
通報機器	通報先（いずれかに○）
<input type="checkbox"/> 屋外拡声子局	全地区・その他（ ）
<input type="checkbox"/> 戸別受信機	全地区・その他（ ）
繰り返し回数（1から10まで）（1は繰り返しなし） 回	
通報文	
通報文ふりがな	
備考	

防災担当課使用欄

決裁	年 月 日	發送番号	第 号
起案	年 月 日		
起案者	担当主査	課長補佐	課 長
			決 裁 審 査
<input type="checkbox"/> 全部開示 <input type="checkbox"/> 一部開示（開示しない内容） <input type="checkbox"/> 不開示 <input type="checkbox"/> 条例第 条第 号該当 <input type="checkbox"/> 裁量的開示（理由） <input type="checkbox"/> 存否応答拒否（理由） <input type="checkbox"/> 時限秘（ ）まで			

上記について
通報・通報拒否
してよいか伺います。

合議

依頼元課等への通報可否回答 年 月 日 () 時 分		通報結果 通報済 ・ 通報せず (理由
無線通報操作者名		
通報日時 1 年 月 日 () 時 分 2 年 月 日 () 時 分 3 年 月 日 () 時 分		
備考		